

ユンドンジュ
詩人・尹東柱の十字架

京都キリスト教協議会 キリスト教一致祈祷週間礼拝

2023/01/22 聖アグネス教会

司祭 井田 泉（日本聖公会京都教区）

ブッカンド ミョンドン ヨンジョン
1. 北間島 明東～龍井

1917.12.30 中国吉林省明東に誕生 幼児洗礼を受ける

1925.4 明東小学校入学

1931 ^{ヨンジョン} 龍井に転居

ピョンヤン
2. 平壤

1935.9 ^{スンシル} 崇実中学校 3年に編入

1936.3 神社参拝拒否により崇実は当局より弾圧を受け、
学校紛糾のため退学

3. ソウル（当時、京城）

1938.4.9 ^{ヨンヒ} 延禧専門学校（現在の延世大学校）
文科に入学

1941.12.27 延禧専門学校を卒業
「新しい道」1938.5 「十字架」1941.5
「序詩」1941.11

1942.1.29 「平沼東柱」と創氏改名

4. 東京

1942.3 日本に渡る

1942.4 立教大学文学部英文科に入学

5. 京都

1942.10 同志社大学文学部英文学科に転入

1943.7.14 京都下鴨警察署（特高）に逮捕

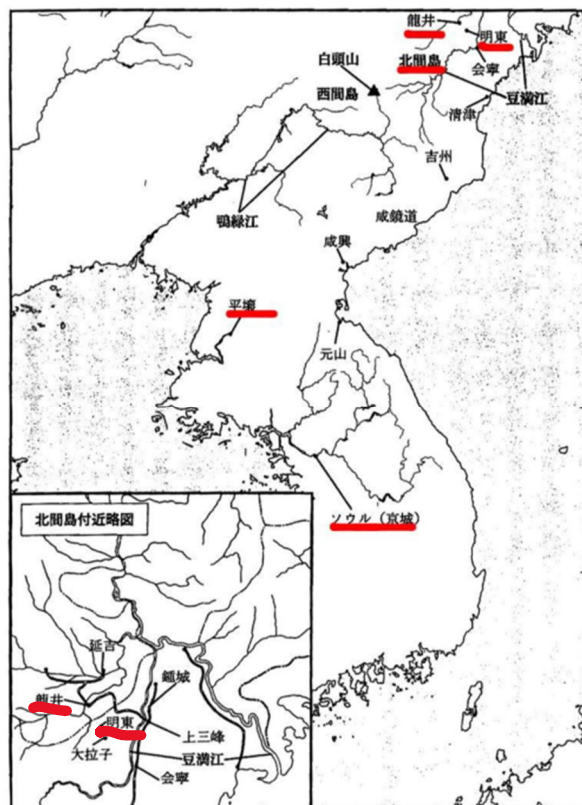
1944.3.31 京都地方裁判所で懲役2年の判決

6. 福岡

1944 福岡刑務所に収監される 英和对訳聖書を
家族に求める

1945.2.16 午前3時36分 福岡刑務所北三舎2階独房108号室で絶命

1948.1 遺稿詩集『天（空）と風と星と詩』が刊行される



새로운 길

내를 건너서 숲으로
고개를 넘어서 마을로

어제도 가고 오늘도 갈
나의 길 새로운 길

민들레가 피고 까치가 날고
아가씨가 지나고 바람이 일고

나의 길은 언제나 새로운 길
오늘도…… 내일도……

내를 건너서 숲으로
고개를 넘어서 마을로

新しい道

1938.5.10

川をわたって森へ
峠を越えて村へ

昨日も行き、今日も行く
わたしの道、新しい道

タンポポが咲き、かささぎが飛び
娘が通り、風が起こり

わたしの道はいつも新しい道
今日も……明日も……

川をわたって森へ
峠を越えて村へ

십자가

쫓아오던 햇빛인데
지금 교회당 꼭대기
십자가에 걸리었습니다.

침탑이 저렇게도 높은데
어떻게 올라갈 수 있을까요.

종소리도 들려 오지 않는데
휘파람이나 불며 서성거리다가,

괴로웠던 사나이,
행복한 예수 그리스도에게
처럼
십자가가 허락된다면

모가지를 드리우고
꽃처럼 피어나는 피를
어두워 가는 하늘 밑에
조용히 흘리겠습니다.

十字架

1941.5.31

追いかけてきた日の光が
いま 教会堂の尖端
十字架にかかりました。

尖塔があれほど高いのに
どうして登ってゆけるでしょうか。

鐘の音も聞こえてこず
口笛でも吹きつつ さまよい歩いて、

苦しんだ男、
幸福なイエス・キリストにとって
そうだったように
十字架が許されるのなら

首を垂れ
花のように咲きだす血を
暗くなってゆく天の下に
静かに流しましょう。

서시

죽는 날까지 하늘을 우러러
한점 부끄럼이 없기를,
잎새에 이는 바람에도
나는 괴로워했다.
별을 노래하는 마음으로
모든 죽어가는 것을 사랑해야지
그리고 나한테 주어진 길을
걸어가야겠다.

오늘밤에도 별이 바람에 스치운다.

序詩

1941.11.20

死ぬ日まで天を仰ぎ
一点の恥なきことを、
木の葉に起こる風にも
わたしは苦しんだ。
星をうたう心で
すべての死んでゆくものを愛さなければ
そしてわたしに与えられた道を
歩みゆかねば。

今夜も 星が 風にさらされる。



尹東柱詩碑 同志社大学今出川キャンパス

【2023 尹東柱詩碑献花式】

主催 尹東柱を偲ぶ会
同志社コリア同窓会
協賛 同志社コリア研究センター
日時 2023年2月11日(土)
午後1:30~
場所 同志社大学今出川キャンパス
尹東柱詩碑前

第1部 詩碑献花式 詩碑前
第2部 講演会 良心館301号教室
『空(天)と風と星と詩』
初版本に見る尹東柱の面影
聖公会司祭 井田 泉